

はくば SPF 豚農場だより

第 24 号 発行日 令和 7 年 5 月 17 日 発行者 全農長野県本部 本部長 蔦田 武司 大北農業協同組合 代表理事組合長 武井 宏文
北安曇郡白馬村大字北城 15917-12 TEL0261-72-2716 <http://www.hakubanobuta.com/>



信州 光と風と水のハーモニー
JA全農長野

大北農業協同組合

ご挨拶

新緑の候 皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素よりはくばS P F豚農場の事業運営につきまして、格別なご理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
また、関係機関の皆様におかれましても、ご指導を賜り、改めて御礼申し上げます。
今後も臭気軽減のための対策に尽力する所存でございます。
本年も臭気の発生に十分注意して作業を行って参ります。
引き続き、住民の皆様並びに関係機関の方々のご理解とご協力をお願い申し上げます。

発行日 令和7年5月吉日

全農長野県本部 本 部 長 長谷川 孝司
大北農業協同組合 代表理事組合長 武井 宏文

「令和7年度環境対策」を下記の通り実施いたします。

- 1.堆肥の外部搬出を増やし、攪拌を減らすことで臭気対策を実施します。
- 2.気化ガス脱臭装置のオーバーホール時期を短縮し能力の低下を防止します。(4月実施)
- 3.豪雪の影響ため修理が必要な豚舎の修繕に迅速に対応いたします。
- 4.豚熱対策の電柵、物理柵の設置を雪解け次第行いたいと思います
- 5.外部専門家の意見を取り入れた臭気対策を実施いたします。

令和6年度 事業活動内容について（時系列順）



令和6年度 第1回環境ウォッチャー等打合せ会議を開催しました。

【本年度第1回 環境ウォッチャー等打合せ会議 議事要旨(4月19日)】

1. 冬季の臭気状況および今後の対策について
冬季における臭気について、関係者間で情報共有を実施いたしました。今後も継続的に状況を把握し、必要に応じて適切な対応を講じていく方針であることを確認いたしました。
2. 設備の稼働状況について
近年、攪拌機および搬送ラインにおいて故障が頻発していたことを踏まえ、引き続き機器の稼働状況を注視し、故障時には迅速に対応する体制を維持することといたしました。
3. 本年度の堆肥搬出計画について
本年度の堆肥搬出については、4月11日より集中搬出を開始し、前年度を上回る搬出量とする計画を共有いたしました。これにより、攪拌作業の回数を削減し、臭気の抑制を図る方針といたしました。なお、4月27日から5月6日までの連休期間中は搬出を一時中止することといたしました。搬出に際しては、臭気発生に十分留意しながら対応することを確認しました。
4. 袋詰め堆肥の作成時期について
袋詰め堆肥の作成については、5月中旬に実施する予定であることを確認いたしました。

臭気対策報告（5～6月）

- ・ 5月2日に県の環境課による出荷台の排水状況の確認があり、その結果排水は適切に処理されていることが確認されました。
- ・ 堆肥舎側面に臭気予防の為のミスト配管を行いました。6月より稼働しました。
- ・ 初回の堆肥集中搬出につきましては6月中に終了しました。搬出の際には臭気の発生に十分注意して実施致しました。
- ・ 6月現在、攪拌機等に故障は発生しておりません。
- ・ 本年度第一回の堆肥集中搬出は6月14日に終了いたしました。一次発酵堆肥は少量の状態となっております。状況を見て第二回の集中搬出を実施する旨を告知させていただきました。
- ・ 北側肥育舎の妻面が老朽化しているため改修工事を実施することをご報告させていただきました。臭気の発生には十分注意して行うよう施工業者に依頼しました。
- ・ 梅雨に入り例年臭気の情報が多くなる時期となりますので、場内作業は十分注意することを徹底しました。

第2回目の環境ウォッチャー等打合せ会議を開催しました。

【本年度第2回 環境ウォッチャー等打合せ会議 議事要旨(令和6年7月10日)】

1. 当当面の作業日程および臭気対策の進捗について
本会議において、今後の作業日程や、前回会議以降に実施した臭気対策について、関係各位と情報共有を行いました。
特に、堆肥の集中搬出による臭気抑制策については一定の評価をいただいております。今後も状況を見極めながら、同様の対策を継続的に実施していく方針であることを確認いたしました。
2. 肥育舎妻面工事について
肥育舎妻面の工事については、令和6年8月初旬に完了する予定であることが報告されました。
3. 環境技術センターによる水質検査結果について
和6年6月20日に実施した水質検査の結果につきましては、水が適切に処理されていることが確認されました。



臭気対策報告（7月）

- ・ 7月28日(金)AMにJA理事者・行政・環境ウォッチャー・環境モニター等関係者による臭気調査を実施致しました。
- ・ 立の間・通・白馬大池駅・梨平・川内地区で調査を行い、短時間ではありますが臭気の現状を情報共有いたしました。8月後半より臭気情報を頂いております。堆肥攪拌開始時に発生する臭気が原因と考えられますので、9月より2回目の集中搬出を実施することにしました。
- ・ 尚、搬出の際には臭気発生に十分注意することを共有しました。



臭気対策報告（8～9月）

1. 畜舎妻面の改修工事について

本年5月より実施しておりました畜舎妻面の改修工事は、9月に完了いたしました。工事に際しては、臭気の発生に十分注意しながら作業を進めましたが、近隣の皆様にはご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

2. 堆肥搬出による臭気対策について

8月後半より、住民の皆様から臭気に関する情報提供が増加したことを受け、9月初旬より本年度第2回目となる堆肥の集中搬出を実施いたしました。



第3回目の環境ウォッチャー等打合せ会議を開催しました。

【本年度第3回 環境ウォッチャー等打合せ会議 議事要旨（令和6年10月31日）】

1. 住民の皆様から寄せられた臭気情報の共有および、本年度に実施した臭気対策の内容報告を行い、関係者間で内容の確認および今後の対応について検討を行いました。
2. 環境モニターより「攪拌時に発生する水蒸気と臭気の関係」に関する調査依頼があり、今後実施していくことといたしました。
3. 堆肥搬出に関する今後の対応については、11月より、本年度第3回目の堆肥集中搬出を実施することとしました。
4. 搬出にあたっては、臭気の発生に十分配慮しながら慎重に作業を行うことを共有しました。



令和6年度第1回はくばSPF豚畜産環境対策会議を開催しました

【令和6年度第1回はくばSPF豚 畜産環境対策会議 議事要旨（令和6年11月29日）】

1. 本年度の事業者としての取組みについて報告させていただいた後、地域住民の皆様と意見交換を行いました。
2. 臭気に関しては「前年と変わらない」とのご意見を多く頂戴いたしましたため、次年度に向けて新たな対策を模索するとともに、臭気の原因である堆肥の搬出を徹底して実施していく方針であることをお伝えいたしました。
3. 施設の改修についても引き続き継続して実施していく旨を説明いたしました。
4. 今後も臭気発生には十分注意しながら農場作業を行っていくことを共有させていただきました。



臭気対策報告（1月）

1. 堆肥舎の搬送ラインが故障して新年になって攪拌が停止しておりましたが1月15日に修理が終了し攪拌開始となりました。
2. 堆肥の量が増えてきましたので天候を見ながら管内への搬出を検討しました。搬出の際には臭気発生に十分注意して行うことを周知徹底しました。
3. 12月18～22日に実施した水質検査の結果において排水が適切に処理されていることが確認されました。

本年度臭気情報連絡先一覧

- ・はくばアルプス農場 0261-72-2716
- ・全農長野SPF豚繁殖センター澤村 (080-1330-0984)
- ・常務理事 長澤忠義 (080-6935-4545)
- ・環境対策室長(営業部長) 立岩満 (080-1200-8322)
- ・環境対策室長代理 丸山正樹 (070-3973-8648)
- ・環境ウォッチャー 上川幹夫 (070-4332-6950)